(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部 平成 16 年度第 1 回総会資料

平成 16 年 3 月 29 日 (月)(14:40~15:40) (於 広島大学東千田総合校舎)

平成 15 年度事業報告

総会(1回)

第1回 日時:平成15年3月28日(金)15:00~16:00

会場:広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)

議題: (1) 平成 14 年度事業報告・決算報告

- (2) 平成 15 年度支部役員選出
- (3) 平成 15 年度事業計画・予算計画

運営委員会(2回)

第1回日時:平成15年3月28日(金)14:00~15:00

会場:広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)

議題: (1) 平成 14 年度事業報告・決算報告

- (2) 平成 15 年度支部役員選出
- (3) 平成 15 年度事業計画・予算計画
- 第 2 回 日時:平成 16 年 1 月 29 日 (木) 17:00~18:00 会場:鯉城会館 (広島市中区大手町) 議題:平成 15 年度支部活動報告

支部懇親会 (2回)

第1回 日時:平成15年3月28日(金)18:00~20:00 会場:小町クラブ(広島市中区小町)

第 2 回 日時:平成 16 年 1 月 29 日 (木) 18:00 ~ 20:00 会場:鯉城会館 (広島市中区大手町)

講演会 (1回)

第1回日時:平成15年3月28日(金)16:00~17:30

会場:広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)

演題: マスカスタマイゼーション対応型の生産管理方式の設計と運用

- 自動車産業のサプライチェーンを事例に -

講師:上野 信行 氏(広島県立大学経営学部)

シンポジウム (2回)

第1回 「電力とOR」シンポジウム

日時:平成 15 年 7 月 25 日 (金) 13:00~17:00

会場:中国電力株式会社 2号館8階大会議室(広島市中区小町4番33号)

第2回 「ソフトウェアプロセス改善」シンポジウム

日時:平成 16 年 2 月 9 日 (月) 15:30~17:40

会場:鳥取大学工学部大学院棟 6F 大ゼミナール室(鳥取市湖山町南 4-101)

協賛・共催研究会等 (2回)

第1回 電子情報通信学会信頼性研究会との共催研究会 日時:平成15年5月23日(金)13:00~17:00 会場:山口大学工学部D講義棟2階D24講義室

> 演題・講師: 「バリアントの信頼度推定機能をもつ3バージョン プログラミングシステムの信頼性解析」 木村 光宏 氏(法政大学) 他9件の発表

第2回 日本経営工学会中国四国支部との共催セミナー 日時:平成15年10月24日(金)13:00~14:50 会場:マツダ株式会社本社2階(201会議室) 演題:「産学官連携と地域の競争力」 講師:田辺孝二氏(前 中国経済産業局長,早稲田大学客員教授)

研究部会

- 1. アシュアランスシステムと OR (3年目) 主査:土肥 正 幹事:岡村 寛之 研究会を4回,広島大学金融工学プロジェクトセンターとの共催講演会1回
- 2. システム解析と最適化(3年目) 主査:山田 茂 幹事:小柳 淳二・得能 貢一・佐藤 毅 研究会を2回,支部シンポジウム「ソフトウェアプロセス改善」との共催1回
- 3. 次世代ロジスティックス&サプライチェーン(1年目) 主査:上野 信行 幹事:錦織 昭峰・奥原 浩之 研究会を3回

平成 16 年度 事業計画および予算

平成 16 年度事業計画

総会
運営委員会
支部懇親会
講演会
研究発表会
シンポジウム
回

7. 協賛・共催研究会 6回(含 国際会議1回)

8. 研究部会

(a) アシュアランスモデルとその応用(新規)

主查: 土肥 正 幹事: 岡村 寬之, 林坂 弘一郎

(b) 次世代ロジスティックス&サプライチェーン(継続2年目)

主査:上野 信行 幹事:錦織 昭峰, 奥原 浩之

(c) プロジェクトマネジメントと最適化 (新規)

主查:山田茂 幹事:小柳淳二,得能 貢一,佐藤毅

平成 16 年度予算

	予算	備考
(収入の部)		
本部交付金	353,020	平成 16 年度予算額
普通預金利息	20	
収入合計	353,040	
(支出の部)		
会議費	100,000	
講演会費	100,000	¥20,000×5回
通信費	60,000	
交通費	100,000	
事務費	30,000	
シンポジウム費	120,000	¥60,000×2回
研究部会費	120,000	¥40,000×3部会
協賛費	300,000	¥20,000×5回,
		¥200,000×1回(国際会議)
予備費	13,458	
支出合計	943,458	

(前期繰越金 590,418,予算は 590,418+353,020+20=943,458 で作成)

平成 16 年度支部役員

(五十音順,敬称略)

役職	氏名	所属	再任,留任
支部長	海生直人	広島修道大学	(再)
副支部長	大田隆	中国電力	(再)
(4名)	中西敏修	JFE スチール	(留)
(14)	成久 洋之	岡山理科大学	(再)
	村上重道	マツダ	(再)
運営委員	宇佐川雄士	中国電力	(再)
(16名)	内田 耕司	四国電力	(再)
(10 11)	大橋守	徳島大学	(再)
	梶川 祐朗	株式会社エネルギア・コミュニケーションズ	(再)
	金指 正和	近畿大学	(再)
	亀山 嘉正	岡山県立大学	(再)
	土肥正	広島大学	(新)
	富山 博文	四国電力	(再)
	中村 仁士	中電技術コンサルタント	(再)
	上野信行	広島県立大学	(新)
	日比野 政彦	安田女子大学	(再)
	藤原 一浩	JFE スチール	(再)
	向井 勉	中電技術コンサルタント	(再)
	本岡 正則	中国新聞	(再)
	山田 茂	鳥取大学	(再)
	山根 明	JFE スチール	(再)
監事	奥山 育英	鳥取大学	(再)
(2名)	桑原 兵二郎	近畿大学	(留)
幹事	岡村 寛之	広島大学	(再)
(4名)	小柳 淳二	鳥取大学	(再)
	得能 貢一	鳥取大学	(再)
	林坂 弘一郎	広島大学	(新)
顧問	尾崎 俊治	南山大学	
(4名)	貝川 健一	中電プラント	
	河合 一	鳥取大学	
	権藤 元	オーアールとく塾	

平成 15 年度研究部会事業報告

アシュアランスシステムとOR研究部会

第1回 日時 : 平成15年8月21日(木)15:00~16:30

場所 : 広島大学工学部 C1-111(第二類院生講義室)

演題: 小修理と取替えが混在した保証の費用分析 講師: 林坂弘一郎 氏(神戸国際大学経済学部)

演題: Exact Formulation of Stochastic EMQ Model for an Unreliable

Production System

講師 : B. C. Giri 氏 (Vivekananda College, India and Hiroshima

University, Japan)

第2回 日時: 平成15年9月3日(水)13:30~14:30

場所: 広島大学工学部 C1-111(第二類院生講義室) 演題: ソフトウェア信頼性研究に関するいくつかの話題

~ ソフトウェア信頼性に影響を及ぼす人的要因分析と分散開発

環境下でのソフトウェア信頼性評価法~

講師 : 山田茂 氏(鳥取大学工学部)

第3回 日時: 平成16年1月8日(木)14:00~15:00

場所 : 広島大学工学部 C1-112(第二類会議室)

演題: ソフトウェアの信頼性と脆弱性 - 捉え方と評価モデル -

講師 : 木村 光宏 氏(法政大学工学部)

第4回 日時: 平成16年2月14日(土)13:30~14:30

場所 : 広島大学工学部 106号教室

演題: An Efficient Frontier for Participating Policies in a

Continuous-time Economy

講師 : 岩城 秀樹 氏(京都大学大学院経済学研究科)

その他 広島大学金融工学プロジェクトセンターとの共催講演会

日時 : 平成 15 年 11 月 6 日 (水) 15:00~17:00 場所 : 広島大学 法学部・経済学部中会議室

演題 : Estimating the Volatility Structure of Eurodollar

FuturesContracts within a Heath-Jarrow-Morton Framework

講師 : カール・キアレラ 氏(シドニー工科大学・教授)

演題: A Consumption-Investment Problem with Production

Possibilities By Kabanov, Y. and Kijima, M. 講師 : 木島正明 氏 (京都大学・大学院経済学研究科・教授)

収支報告

収入 科目 金額		支出		
		科目	金額	
前期繰越金	10,000	研究会資料作成費	30,000	
支部交付金	40,000	(@6,000円,講師5名)		
		講演会共催費	20,000	
		(広島大学金融工学プロジェクトセンター)		
合計	50,000	合計	50,000	

システム解析と最適化研究部会

第1回 日時 : 平成15年9月17日(水)13:30~14:30

場所 : 鳥取大学工学部電気電子工学科棟 第31講義室

演題 : ファンクションポイントに基づく工数見積りモデルの導出と評

価

講師: 高橋 宗雄 氏(桐蔭横浜大学工学部電子情報工学科) 後援: 鳥取大学共同研究推進機構「情報・通信」研究領域

第2回 日時: 平成16年2月20日(金)10:30~12:00

場所: 鳥取大学工学部電気電子工学科棟 第27講義室

演題 : Second International Conference on Quality, Reliability and IT

(New Delhi, India, Dec. 18-20, 2003) に出席して(国際会議報告

と研究報告)

講師 : 井上 真二 氏(鳥取大学大学院工学研究科博士後期課程社会開

発工学専攻)

演題: 確率的組合せ最適化問題について

講師 : 一森 哲男 氏(大阪工業大学情報科学部・教授) 後援 : 鳥取大学共同研究推進機構「情報・通信」研究領域

その他 支部シンポジウム「ソフトウェアプロセス改善」シンポジウムへの共催

日時 : 平成 16 年 2 月 9 日 (水) 15:30~18:00

場所 : 鳥取大学工学部大学院棟6階

内容: CMM に基づくソフトウェアプロセス改善に関する基調講演1件

とその応用事例2件

収支報告

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	
支部交付金	40,000	研究会資料作成費 (東京1名,大阪1名,鳥取1名)	25,000	
合計	40,000	支部シンポジウム共同開催費 合計	15,000	

次世代ロジスティックス&サプライチェーン研究部会

第 1 回 日時 : 平成 15 年 6 月 12 日 (木) 15:00~17:00

場所 : 中電プラント本社ビル7階 演題 : サプライチェーンと企業経営

講師 : 上野 信行(広島県立大学経営学部経営情報学科)

演題 : 総合情報システムCHANCE構築(ERPパッケージSAP

R/3 の導入)

講師 : 渡辺 聖悟 (中電プラント株式会社企画部)

第2回 日時: 平成15年9月5日(金)14:00~

場所 : ミヨシ電子株式会社 研修室

演題: ロジスティックス&サプライチェーンにおけるリサイクル設計

の評価・予測システム

講師 : 奥原 浩之(広島県立大学経営学部経営情報学科)

演題: 情報システム革新構想

講師 : 久保井 芳伸(ミヨシ電子株式会社)

第3回 日時: 平成15年11月28日(金)15:00~

場所 : 広島大学工学部108号教室

演題: サプライチェーンマネジメントにおけるブルウィップ現象とそ

の抑制

講師: 高橋 勝彦(広島大学大学院工学研究科 教授)

演題: 自律セルラーGA を適用したロジスティクス計画システムの提案 講師: 井上 春樹(日立エンジニアリング(株)事業推進本部 チーフ

エキスパート)

会計報告

収入 科目 金額 支部交付金 40,000		支出		
		科目	金額	
		講演会謝礼 (@5,000 円,講師 4 名)	20,000	
合計	40,000	合計	20,000	
		次期繰越金	20,000	

平成 15 年度支部シンポジウム事業報告

「電力とOR」シンポジウム

日時:平成15年7月25日(金)13:00~17:00

場所:中国電力株式会社 2号館8階大会議室(広島市中区小町4番33号)

共催:(社)日本経営工学会 中国・四国支部

特別講演:「リサイクル文明が求める原子力」講師:貝川 健一 氏(中電プラント社長)

演題:「電力システムとマルチエージェント」

講師:永田 武 氏(広島工業大学教授)

演題:「カオス理論を用いた短時間先電力需要予測」 講師:杉原 弘章 氏(中国電力技術研究所マネージャ)

演題:「電力システム最適化問題の規制緩和に伴う変化とその解法」

講師:奈良 宏一 氏(茨城大学教授)

会計報告

収入			支出	
Ī	科目	金額	科目	金額
	支部交付金	40,000	講演謝金(@10,000 円,講師4名)	40,000
Γ	合計	40,000	合計	40,000

「ソフトウェアプロセス改善」シンポジウム

日時:平成16年2月9日(月)15:30~17:40

場所:鳥取大学工学部大学院棟 6F 大ゼミナール室(鳥取市湖山町南 4-101) 共催:日本 OR 学会中国・四国支部「システム解析と最適化」研究部会

後援:鳥取大学共同研究推進機構 研究領域「情報・通信」

基調講演: 「ソフトウェアプロセス改善の考え方とその実践」

講師: 福山 峻一(鳥取環境大学情報システム学科・教授)

演題: 「CMM を用いたソフトウェア・プロセス改善とその定量化分析」

講師: 藤原 隆次(富士通周辺機(株)・博士(工学))

演題: 「ソフトウェアプロセスの持続的改善と QCD 効果」

講師: 福島 利彦((株)日新システムズ 基礎技術統括部品質管理クラ

スタ・マネージャ)

会計報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
支部交付金	40,000	講師研究資料作成費	35,000
共同開催費(「システム解析	15,000	(@10,000×2人,@15,000×1人)	
と最適化」研究部会)		学生アルバイト謝金	10,000
		(@5,000×2人)	
		会議費 (懇親会費援助)	10,000
合計	55,000	合計	55,000